

第5回 スマートウェルネス建築(SWB) シンポジウム

SDGs-スマートウェルネス建築研究委員会の活動報告

ウェルネス建築による社会的インパクトの創出

5 開催趣旨

SDGs-スマートウェルネス建築研究委員会では 2022~2024年度の3年を新しいフェーズと位置付け、活動を行ってきました。この間、オフィスの脱炭素対応や健康性向上などに対する意識は、企業のSDGs達成に向けた取り組み、金融機関・投資家によるESG投資の普及等により一層高まっています。一方、「社会的インパクト不動産の実践ガイドンス」が国土交通省より公表されるなど、多様な社会課題に対する建築・不動産の貢献にも期待が高まりつつあります。

本委員会では、SDGs達成に向けてより多くの社会課題解決に建築から貢献することを大きな目的として活動を行っており、本シンポでは3年間の中間点でこれまでの活動を報告し、今後のオフィスビルを始めとする建築物のあり方について考えます。

- 15 1. 日時：2024年6月6日 13:30~15:50
2. 場所：オンライン (ZOOM ウェビナー)
3. 定員：400名 (予定)
4. 参加費：無料 (事前登録制。登録方法は下部をご参照下さい。)

20 5. プログラム (案)：(敬称略)

司会：坊垣先生 (東京都市大学名誉教授)

13:30 1. 挨拶 (5分) 村上 周三 (住宅・建築SDGs推進センター理事長)

13:40 2. 基調講演 (30分、20分)

1) 「社会的インパクト不動産」とウェルネス建築

25 堀江 隆一 (CSR デザイン環境投資顧問株式会社 代表取締役社長)

2) 「持続可能な稼げる産業」の実現に向けて～宿泊業の高付加価値化～

大野一 (観光庁観光産業課 専門官、和歌山大学国際観光学研究センター 客員フェロー)

14:40 3. ウェルネス建築による社会的インパクトの創出 (委員会活動報告) (80分)

1) 委員会の検討体制の説明 (5分)

30 2) CASBEE-ウェルネスオフィスの用途展開の方針とインパクトの考え方 (40分)

林立也 (ウェルネスオフィス便益検討部会部会長、千葉大学准教授)

3) ウェルネス建築に関する国内外の最新動向 (20分)

田辺新一 (国内外最新動向調査部会部会長、早稲田大学 教授)

4) ウェルネス建築の発信にむけて (15分)

35 伊香賀 俊治 (ウェルネス建築発信部会部会長、慶應義塾大学名誉教授)

15:40 4. 質疑応答とまとめ (10分) 15:50 終了

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

40 ■お申込み先 URL・QR コード：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_C66uOPwURmWIZs9rFMYLNQ

■オンラインシンポジウム (ウェビナー) についてのご注意

・「Zoom ウェビナー」を使用したオンラインシンポジウムです。

・登録申込にあたっては、Zoom ウェビナーの登録システムを使用します。

45 主催：一般社団法人日本サステナブル建築協会 / 共催：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構

問合せ先：(一社)日本サステナブル建築協会 SDGs-SWB事務局 電話/03-3222-6391 e-mail/swo@jsbc.or.jp

